

「甲州ヴェルディーニョ 2012」が 「第 16 回ジャパン・ワイン・チャレンジ 2013」で 金賞を受賞



本坊酒造株式会社(本社:鹿児島市、社長:本坊修)山梨マルスワイナリー製造の「甲州ヴェルディーニョ 2012」(Alc10%/容量720ml/瓶詰本数20,000本/参考小売価格1,450円(税込))が、東京で開催された「第16回ジャパン・ワイン・チャレンジ(JWC)2013」において、金賞を受賞いたしました。本坊酒造では、JWC2013にて金賞1、銅賞2の合計3アイテムのワインが賞を受賞致しております。

「甲州ヴェルディーニョ 2012」は、これまでにない心地よい香りと酸味を持った、新鮮で生き生きとした味わいの辛口甲州ワインに仕上げるため、適熟期に甲州葡萄を収穫し、フリーランジュース(圧力をかけずに自然と流れ出た果汁)のみを用いて低温発酵を行い瓶詰めしたワインです。自然あふれる緑、そよ風の爽快感を連想させるワインは、若々しい外観、全体に透明度が高く、フレーヴァーに富んでおり、柑橘系の香り、新鮮なカリン、デリシャスリンゴといった果実香や、白い花の香など、爽快でフレッシュさを感じさせる香りが特徴です。味わいも新鮮な果実味と酸味が口の中に広がり、舌先にわずかに発酵由来の炭酸ガスを感じ、キレのある爽快感がクリーンな印象を与えてくれます。2007年に2006年初ヴィンテージ(国産ワインコンクール銀賞受賞)をリリース以降、2009年、国産ワインコンクールとジャパン・ワイン・チャレンジにてダブル銀賞、2010年、IWSCにて銀賞・ベスト・イン・クラス、2011年、IWSCにて2年連続銀賞・ベスト・イン・クラス、2012年、国産ワインコンクール銀賞を受賞し、新しい甲州ワインの提案として評価をいただいております。

日本を代表する葡萄品種である「甲州」で醸造されたワインが、アジア最大で最も重要な国際ワイン・コンペティションで金賞をいただいたことは、大変名誉なことであり、多くの皆様のお陰と心より深く感謝申し上げます。これを励みに、これからも「日本人のための日本のワイン」の造り手として、たゆまぬ努力と、さらなる品質向上をはかり、風土の味を活かしたワイン造りに邁進し、日本のワイン文化の向上に貢献していきます。今後とも何卒よろしくお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

【第16回ジャパン・ワイン・チャレンジ(JWC)2013 受賞結果】

【甲州ヴェルディーニョ 2012】 : 金賞

【シャトーマルス プレストージ ヴィオニエ&甲州 2012】 : 銅賞

【シャトーマルス カベルネ・ペリー-A 穂坂収穫 2012】 : 銅賞

<ジャパン・ワイン・チャレンジについて>

ジャパン・ワイン・チャレンジ(Japan Wine Challenge)は独立したワイン審査会として1997年に設立されました。第16回目を迎えたジャパン・ワイン・チャレンジは、東京で開催され、マスター・オブ・ワイン並びに、国内外から集まったエキスパート達による審査の下、世界より出品されるワインに対しそれぞれのスタイルに応じたテイastingが行われます。すべてのワインは審査員長リン・シェリフ MW(インスティテュート・オブ・マスターズ・オブ・ワイン副議長代理)と副審査員長並びに審査員によって公平に審査されます。ジャパン・ワイン・チャレンジは、今やアジア最大で最も重要な国際ワイン・コンペティションになり、ここで賞を獲得することは、世界中のワイン業界で認められることとなります。本年は世界27カ国から約1,370点に及び出品がありました。

【本件に関するお問い合わせ先】

本坊酒造株式会社 業務部 企画課 鹿児島市南栄3丁目27番地
(〒891-0122) TEL099-822-7003 FAX 099-210-1215